

大学教育学会公開講演・シンポジウム

教育から学習への 転換を支えるもの

平成 25 年 6 月 1 日 (土) 14:10 ~ 18:10

東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 2 階 M206

(受付 13:30 ~ 同棟 1 階エントランスホールにて)

プログラム

開催校挨拶 里見 進 (東北大学総長)

基調講演

14:20~15:40

……司会: 土持 ゲーリー 法一 (帝京大学)

"Designing Your Courses for More Significant Learning"

Dee Fink 博士 (高等教育コンサルタント)

公開シンポジウム

15:50~18:10

……司会: 杉本 和弘、羽田 貴史 (東北大学)

趣旨説明: 羽田貴史 (東北大学)

【報告 1】 "カリキュラムの観点から"

松下 佳代 (京都大学)

【報告 2】 "学習環境の観点から"

山内 祐平 (東京大学)

【報告 3】 "マネジメントの観点から"

沖 裕貴 (立命館大学)

ディスカッション

まとめ: 羽田 貴史 (東北大学)

大学教育は、スクリーニング (選抜) としての効果や、学校歴のブランドによる効果ではなく、その実質が問われ、学習の成果が求められています。同時に、教育する側の理論に立ったカリキュラムや教育活動ではなく、学習者の視点から教育を捉え直すことが求められています。しかし、学習者を中心に教育活動を考えることは、大学教育全体の構造的変化を意味し、キャンパス空間全体の再構築、教員の役割の変化など、多くの課題が検討を必要としています。

本セミナーでは、「教育から学習への転換を支えるもの」をテーマとし、アメリカで高等教育コンサルタントとしてご活躍のディー・フィンク博士による講演、カリキュラムの観点から京都大学の松下佳代先生、学習環境の観点から山内裕平先生、マネジメントの観点から沖裕貴先生より話題を提供していただき、フロアのみなさまとより多角的な視点で、教育から学習への転換が意味することを考えていきたいと思えます。ぜひご参加ください。

なお、本セミナーは、同期間中に開催されている大学教育学会第 35 回全国大会の基調講演およびシンポジウムを PDP として公開するものです。

■ 申込締切: 5 月 28 日 (火) ■ 定員: 80 名 (事前登録制・先着順) ※当日受付はできかねますのでご了承ください。
※大学教育学会第 35 回大会へ参加の方は、申込みは不要です。

参加申込み方法

Webから申込みいただけます。 ※行事カレンダーからお進み下さい。

<http://www.he.tohoku.ac.jp/>

東北大学高等教育開発推進センター

検索

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先 (e-mail) を明記の上、pffp_office@he.tohoku.ac.jpまでお申込みください。

お問い合わせ

東北大学高等教育開発推進センター
大学教育支援センター
TEL.022-795-4471 Email.pffp_office@he.tohoku.ac.jpCenter for the Advancement of Higher Education
TOHOKU UNIVERSITY